



IR報告書

－2021年度卒業時アンケート－

1. 卒業時アンケート
 - 1-1. 卒業時アンケート設問項目
 - 1-2. 卒業時アンケート回答数
2. 4年生全体
 - 2-1. アンケート結果 専攻別・全体平均（学習意欲・学習環境）
 - 2-2. アンケート結果 昨年度比較（学習意欲・学習環境）
 - 2-3. アンケート結果 主観的評価（DP1～DP3）
 - 2-4. アンケート結果 客観的評価（DP1～DP3）
 - 2-5. アンケート結果 主観的評価⇔客観的評価（DP1～DP3）
 - 2-6. アンケート結果 専攻別・全体の平均（達成度・満足度）
 - 2-7. アンケート結果 コメント（達成度・満足度）
3. 専攻別分析
 - 3-1. アンケート結果 絵画専攻（DP1～DP3）
 - 3-2. アンケート結果 彫刻専攻（DP1～DP3）
 - 3-3. アンケート結果 クラフト専攻（DP1～DP3）
 - 3-4. アンケート結果 プロダクトデザイン専攻（DP1～DP3）
 - 3-5. アンケート結果 テキスタイルデザイン専攻（DP1～DP3）
 - 3-6. アンケート結果 VCD専攻（DP1～DP3）
 - 3-7. アンケート結果 映像メディア専攻（DP1～DP3）
 - 3-8. アンケート結果 写真専攻（DP1～DP3）
 - 3-9. アンケート結果 アニメーション専攻（DP1～DP3）
 - 3-10. アンケート結果 イラストレーション専攻（DP1～DP3）
 - 3-11. アンケート結果 絵本専攻（DP1～DP3）
 - 3-12. アンケート結果 修復保存専攻（DP1～DP3）
4. 分析結果まとめ
 - 4-1. 分析結果まとめ（総括）および（個別）
5. Appendix



1. アンケート項目

1 - 1.卒業時アンケート設問項目

■アンケート設問項目

No	分類	アンケート項目
1	学習意欲・学習環境	授業や制作に熱心に取り組んだ。
2		授業以外の本学での学生生活は充実していた。
3		開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。
4		開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。
5		授業における教員の指導・助言は適切だった。
6		講義室の施設・設備は整っていた。
7		実習室の施設・設備は整っていた。
8		図書館は充実していた。
9		自習（自主制作）の環境が整っていた。
10		施設の使用時間は充分だった。
11		履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。
12		就職に対する支援は充実していた。
13		学内の行事やイベントは充実していた。
14		卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。
1	DP1	「表現力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
2		「創造力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
3		「洞察力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
4		「情報収集能力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
5		「探究力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
6		「プレゼンテーション能力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
7		「デジタルスキル」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
1	DP2	「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
2		「美術・デザインに関する技法の知識」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
1	DP3	「コミュニケーション能力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
2		「論理的思考力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
3		「問題解決力／主体性」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
4		「キャリア形成力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
5		「倫理観／社会的責任」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
1	達成・満足	社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。
2		その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。
3		本学で学んだことに満足である。
4		学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。
5		氏名（無記名でも構いません。）

4年生（卒業制作履修者）に対し、左記の通りアンケートを行った

<アンケート形式>

- ・ 選択
- ・ 自由記述

<アンケート分類>

- ・ 学習意欲／学習環境 14問
- ・ DP1～DP3 14問
- ・ 達成度／満足度 5問 合計33問

■次頁以降の補足事項について

- ・ DP1～DP3
→レベル4 評価
- ・ 学習意欲・学習環境、達成・満足
→レベル5 評価
- ・ 主観的評価
→学生自身がアンケート回答した結果
- ・ 客観的評価
→教諭自身が各科目を個人別に評価したもの
に対して14の身につく力の総得点（満点、得点）をレベル4段階に変換した結果

1 - 2.卒業時アンケート回答数

■アンケート実施日

アンケートは、卒業制作展片付け日に実施

対象者：4年次生（卒業制作履修者）

実施日：2022年2月8日（火）*卒業制作展片付日

専攻	対象者※	回答数	回答率
絵画	37	33	89.2%
彫刻	7	6	85.7%
クラフト	12	12	100%
プロダクトデザイン	10	10	100%
テキスタイルデザイン	7	7	100%
ビジュアルコミュニケーション デザイン	35	35	100%
映像メディアデザイン	20	19	95%
写真	11	11	100%
アニメーション	3	3	100%
イラストレーション	28	25	89.3%
絵本	10	9	90%
修復保存	5	5	100%
合計	185	175	94.6%



2. 4年生全体

2-1. アンケート結果 専攻別・全体平均（学習意欲・学習環境）

■設問1～14：専攻別・全体平均

平均+0.5 平均-0.5

専攻	全体 人数	回答 者	回答率	1 授業 や制作に 熱心に取 り組んだ。	2 授業 以外の本 学での学 生生活は 充実して いた。	3 開設 授業科目 (授業カ リキュラ ム)の種 類や数は 充実して いた。	4 開設 授業科目 (授業カ リキュラ ム)の内 容は充実 していた。	5 授業 における 教員の指 導・助言 は適切 だった。	6 講義 室の施 設・設備 は整って いた。	7 実習 室の施 設・設備 は整って いた。	8 図書 館は充実 していた。	9 自習 (自主制 作)の環 境が整っ ていた。	10 施設 の使用時 間は充分 だった。	11 履修 指導や相 談事等につ いての 事務職員 (保健室 含む)の 対応は適 切だった。	12 就職 に対する 支援は充 実してい た。	13 学内 の行事や イベント は充実し ていた。	14 卒業 制作展は 発表の場 としての 環境が 整ってい た。
絵画	37	33	89.2%	4.2	3.9	3.6	3.7	3.7	3.2	3.3	3.7	3.2	2.7	3.5	3.5	3.2	3.6
彫刻	7	6	85.7%	4.3	3.7	4	4	4.7	4	3.7	4.5	3	2.5	3.2	3.5	2.8	3.5
クラフト	12	12	100%	3.9	3.3	3.1	3.2	3.4	3.1	3.2	3.1	2.8	3.2	3.3	2.9	2.8	3.1
プロダクト	10	10	100%	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	3.8	3.7	4	3.9	3.6	4.3	4.2	3.4	3.7
テキスタイル	7	7	100%	4.3	3	3.3	3.3	3.6	3.4	3.6	2.3	3	2.4	3	2.4	2.4	2.7
VCD	35	35	100%	4.2	3.4	3.8	3.9	3.9	3.3	2.9	3.6	3.2	2.7	3.5	3.1	2.6	3.3
映像メディア	20	19	95%	4.1	3.5	3.8	3.7	3.9	3.2	3.2	3.8	3.6	3.3	3.3	2.9	2.9	4.3
写真	11	11	100%	4	3.8	3.8	3.8	4.1	3.5	3.5	3.9	3.9	3.1	3.4	3.2	2.7	3.9
アニメーション	3	3	100%	4	4.3	4.3	4	4.3	4.7	4.7	4.7	4.7	3.3	3.7	4	2.7	3.7
イラスト	28	25	89.3%	4	3.6	4.1	4.2	4.3	3.6	3.4	3.8	3.3	3.3	4.3	3.8	3.6	3.9
絵本	10	9	90%	4.6	3.8	4	3.9	4.2	3.4	3.6	4.1	3.4	3.1	3.9	3.9	3.3	3.4
修復保存	5	5	100%	4.6	3.6	4.6	4.8	4.6	4.2	4	4.4	2.6	2.6	3.2	2.6	2.2	4.6

全体	185	175	94.6%	4.2	3.7	3.8	3.9	4	3.4	3.3	3.7	3.3	3	3.6	3.3	3	3.6
----	-----	-----	-------	-----	-----	-----	-----	---	-----	-----	-----	-----	---	-----	-----	---	-----

2-2. アンケート結果 昨年度比較（学習意欲・学習環境）

■設問1～14：4年生全体昨年度比較

	1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	6 講義室の施設・設備は整っていた。	7 実習室の施設・設備は整っていた。	8 図書館は充実していた。	9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	10 施設の使用時間は充分だった。	11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	12 就職に対する支援は充実していた。	13 学内の行事やイベントは充実していた。	14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。
昨年度（2020年度）	4.1	3.7	3.9	3.9	4.1	3.5	3.3	3.8	3.4	3	3.7	3.6	3.1	3.6
本年度（2021年度）	4.2	3.7	3.8	3.9	4	3.4	3.3	3.7	3.3	3	3.6	3.3	3	3.6
平均差異	0.1	0	-0.1	0	-0.1	-0.1	0	-0.1	-0.1	0	-0.1	-0.3	-0.1	0

■設問1～14：考察

本設問の基準値を3.0と置いた場合、4年生全体の85.7%（14項目中12項目）が基準値より上回る結果となった。

特に、設問1「授業や制作に熱心に取り組んだ」設問5「授業における教員の指導・助言は適切だった」については、4以上を獲得している。今後も学生一人ひとりに直接的支援を展開し、学生の意欲を引き出す事が鍵となる。すなわち、個々の学生の状態を把握し、目標達成への助言、修学支援を実施し続ける事が意欲向上へ繋がると考えられる。

一方で、基準値は上回るものの、昨年よりも14項目中8項目の57.1%が下回る結果となった。コロナ禍でイベントなどの活動が中止、オンラインへ移行するなどハイブリット型による授業の導入と普及が進み、従来の交流機会は著しく減少したことが原因と考えられる。

対面授業では、オンライン授業では得られにくい、教員・学生間のインタラクティブな指導や学生同士の授業もしくは授業外での交流を通じ、人格形成や学び合いが促進されるという良さがある。それらの事からコロナ禍が継続する場合、オンライン・対面それぞれのメリットを活かし、適切に組み合わせた効果的な授業モデルを構築するなど継続的な取り組みを行うことでレベル維持をできると考える。

なお、設問12「就職に対する支援は充実していた」については、昨年度比▲0.3%となったが、今後改善の余地があるものとする。

2-3. アンケート結果 主観的評価 (DP1~DP3)

■設問1~14：専攻別・全体の平均 ★主観的評価

平均+0.5

平均-0.5

専攻	全体 人数	回答者	回答率	1 表現力	2 創造力	3 洞察力	4 情報取 集能力	5 探究力	6 プレゼ ンテー ション 能力	7 デジタ ルスキ ル	8 美術・ デザイ ンに関 する理 論・歴 史の知 識	9 美術・ デザイ ンに関 する技 法の知 識	10 コミュ ニケー ション 能力	11 論理的 思考力	12 問題解 決力/ 主体性	13 キャリ ア形成 力	14 倫理観 /社会 的責任
絵画	37	33	89.2%	2.9	2.9	2.8	2.7	2.9	2.3	2.4	2.7	2.7	2.8	2.7	2.6	2.5	2.7
彫刻	7	6	85.7%	2.7	2.5	2.7	2.7	3	2.8	1.5	1.8	2.3	2.8	3	2.7	2	2.3
クラフト	12	12	100%	2.6	2.8	2.3	2.3	2.8	2.5	2	2.3	2.6	2.7	2.5	2.4	1.9	2.5
プロダクト	10	10	100%	3.3	3.2	3.4	3.4	3.5	3.3	3.4	3.2	3.2	3.6	3.4	3.4	3	3.1
テキスタイル	7	7	100%	2.4	3	2.7	2.6	2.7	2	2.3	2.1	2.6	2.9	2.4	2.6	1.9	2.4
VCD	35	35	100%	2.9	2.9	2.9	3	3	2.9	3.3	2.7	2.8	2.6	2.7	2.9	2.3	3
映像メディア	20	19	95%	3	2.9	2.9	2.8	2.9	2.3	3.1	2.7	2.9	2.5	2.7	2.7	2.3	2.5
写真	11	11	100%	3.1	2.8	3.1	3.1	3.1	3	3.1	3.1	2.9	3.2	3	3.2	2.7	3
アニメーション	3	3	100%	2.7	3.3	3	2.3	3	2.7	2.7	2.7	2.3	2.7	2.3	3	2.7	3
イラスト	28	25	89.3%	2.9	2.7	2.6	2.8	3	2.3	2.5	2.5	2.6	2.5	2.7	2.9	2.6	2.8
絵本	10	9	90%	2.8	2.9	2.7	2.8	3.2	2.1	2.7	2.8	2.7	2.6	2.7	2.8	2.6	2.8
修復保存	5	5	100%	2.6	2.6	3.4	3.4	3.4	2.6	2.8	3.4	3.2	2.4	3.2	2	2	2.4
全体	185	175	94.6%	2.9	2.9	2.8	2.8	3	2.6	2.7	2.7	2.8	2.7	2.7	2.8	2.4	2.8

2-4. アンケート結果 客観的評価 (DP1~DP3)

■設問1~14：専攻別・全体の平均 ★客観的評価

平均+0.5 平均-0.5

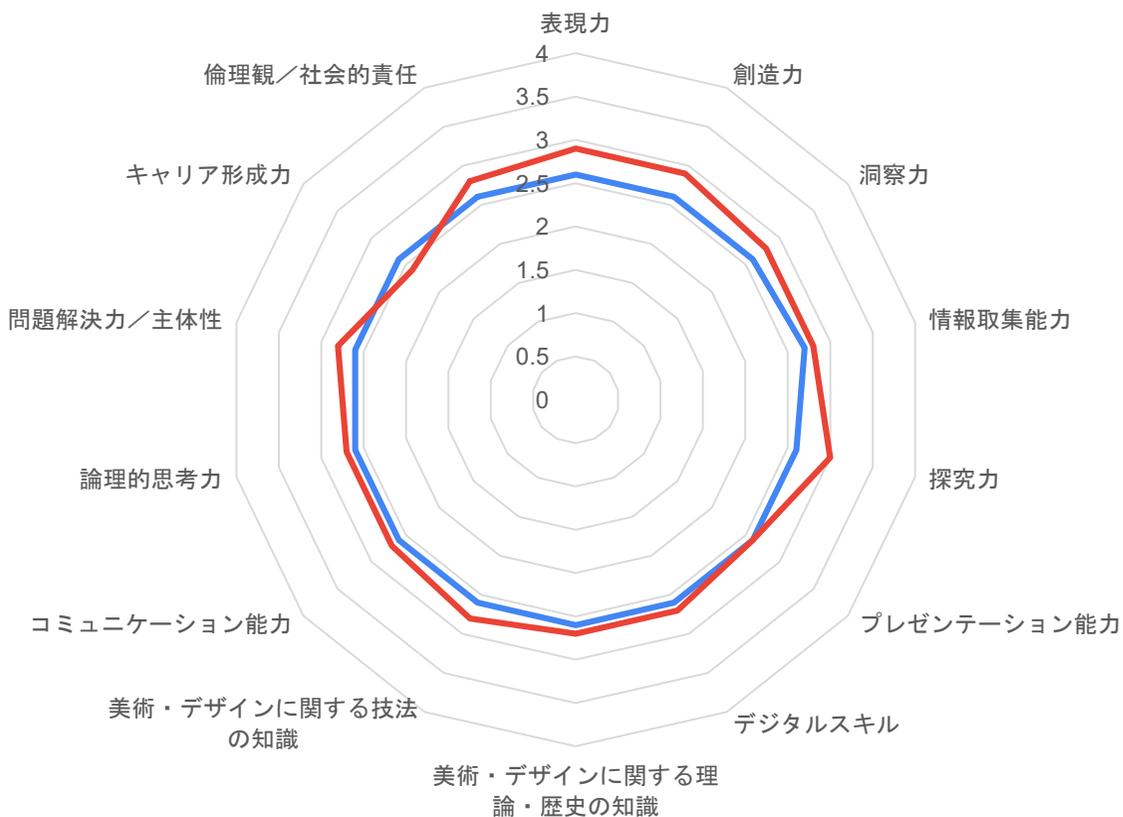
	1 表現力	2 創造力	3 洞察力	4 情報収集 能力	5 探究力	6 プレゼン テーショ ン能力	7 デジタル スキル	8 美術・デ ザインに 関する理 論・歴史 の知識	9 美術・デ ザインに 関する技 法の知識	10 コミュニ ケーショ ン能力	11 論理的思 考力	12 問題解決 力/主体 性	13 キャリア 形成力	14 倫理観/ 社会的責 任
絵画	2.7	2.6	2.6	2.7	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6
彫刻	2.8	2.9	3.1	2.9	2.9	3	2.7	2.6	2.8	2.9	2.7	2.7	2.7	2.8
クラフト	2.8	2.7	2.8	2.7	2.7	2.8	2.7	2.4	2.6	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4
プロダクト	2.6	2.6	2.6	2.7	2.5	2.5	2.6	2.4	2.5	2.7	2.5	2.6	2.6	2.6
テキスタイル	2.9	2.8	2.8	2.9	2.9	2.9	3	2.6	2.8	2.7	2.6	2.7	2.5	2.5
VCD	2.5	2.6	2.6	2.5	2.6	2.6	2.5	2.7	2.7	2.6	2.7	2.6	2.7	2.6
映像メディア	2.7	2.7	2.4	2.7	2.7	2.6	2.6	2.5	2.6	2.6	2.6	2.7	2.5	2.6
写真	2.6	2.6	2.3	2.6	2.5	2.7	2.7	2.4	2.5	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3
アニメーション	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.6	2.7	2.4	2.7	2.5	2.4	2.3	2.4	2.4
イラスト	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.2	2.3	2.4	2.3	2.4	2.5	2.4	2.4	2.6
絵本	2.7	2.8	2.7	2.8	2.7	2.8	2.9	2.8	2.7	2.8	2.8	2.8	2.7	2.8
修復保存	3.3	3.3	3.2	3.3	3.4	3.6	3.4	3.5	3.4	3.3	3.5	3.3	3.5	3.3
全体	2.6	2.6	2.6	2.7	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6

■設問1~14：4年生全体の平均 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

身につく力（4年生全体）

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、ほぼ全項目が基準値を上回る結果となった。
- ・主観的評価では、相対的に「探求力」は3と強く、「キャリア形成力」は2.4と弱い。客観的評価は概ね2.6水準であり、主観的評価はほぼ客観的評価を上回っている。
- ・2022年1月に経団連が発表した大卒者に特に期待する資質は「主体性」84%、「チームワーク・リーダーシップ・協調性」77%、「実行力」48%、「学び続ける力」36%、また、特に期待する能力は「課題設定・解決能力」80%、「論理的思考力」72%、「創造力」43%などが上位を占める。これら上位を占める能力に関し、基準値レベル以上の水準である事から、社会で求められる能力の修得ができたものと評価できる。また、変化の激しい社会に対して、枠にとらわれず様々な情報を活用しながら、課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結び付けていく資質・能力の育成、幅広い知識・教養を身につけられているとともに、経済・社会への変化に対応できる力を養えられているものと評価できる。

2-6. アンケート結果 専攻別・全体の平均（達成度・満足度）

■設問15～18：専攻別・全体の平均

平均+0.5 平均-0.5

専攻	全体 人数	回答者	回答率	15 社会に貢献する意欲や 能力を獲得できた。	16 その他、何か達成でき たと感じたことがあれ ば記述してください。	17 本学で学んだことに満 足である。	18 学生時代に特に印象に 残ったことや、本学に 対するご意見がありま したら記述してくださ い。
絵画	37	33	89.2%	3.5	自由 記述 ※次頁参照	3.9	自由 記述 ※次頁参照
彫刻	7	6	85.7%	2.9		3.6	
クラフト	12	12	100%	3		3.5	
プロダクト	10	10	100%	4.1		4.7	
テキスタイル	7	7	100%	3.4		3.6	
VCD	35	35	100%	3.5		4.1	
映像メディア	20	19	95%	3.4		4	
写真	11	11	100%	3.7		4.3	
アニメーション	3	3	100%	3.7		3	
イラスト	28	25	89.3%	3		3.8	
絵本	10	9	90%	3.5		3.9	
修復保存	5	5	100%	3.4		4.2	
全体	185	175	94.6%	3.4		—	

2-7. アンケート結果 コメント（達成度・満足度）

■その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください

※コメント全て原文

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
絵画	37	4	10.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のスタイルを一つ発見し、大きな作品を制作できた。 ・創作活動において思い描いた完成は持っていく力を培った ・卒業制作の作品を最後まで完成できたことです ・友人が増えた
彫刻	7	0	0%	—
クラフト	12	0	0%	—
プロダクト	10	0	0%	—
テキスタイル	7	1	14.3%	・四年生になった時点から卒業制作展を始めていたので、やりたいことを全部やれたと感じています。
VCD	35	2	5.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・3年の頃地域の人達と一緒に作品を作ることが出来た ・アンケート欄に自由記入欄が無いのは如何なものかと思いました。次項にあったらすみません。
映像メディア	20	1	5%	・イラストだけでなく、Aeやblenderなどに手を出して最初の一步を踏み出すことができた
写真	11	3	27.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・4年生になって制作に集中したいと思えるようになり。制作する事の大変さと自分の納得いくレベルまで達成した時の気持ちは唯一無二のものだなと感じました。 ・主体性 ・自身がその分野で制作をする意味や価値を見出すことができた。
アニメーション	3	0	0%	—
イラスト	28	4	14.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・めちゃくちゃでかい作品が作れた ・パソコンをある程度使えるようになった ・最後まで作品を完成させることが増えてきた ・入学時からやりたかった物を卒業制作で達成出来た事
絵本	10	0	0%	—
修復保存	5	0	0%	—

2-7. アンケート結果（達成度・満足度）

■ 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。（1/5）※コメント全て原文（一人による複数件コメントもあり）

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
絵画	37	7	18.9%	<p>アトリエが狭い</p> <p>コロナの影響で大学に行くことができない時期がありましたが、その中でも充実した毎日になりました。コロナ禍で出来ないことが沢山ある中で先生方や助手さんが色々してくださって乗り越えることができたと思います。</p> <p>1.2年と3.4年で全然違う大学生活でしたがそれなりに楽しめました。</p> <p>印象に残ったこと：進級展で茶室を造ったこと 意見：美術科教育法は教育実習前にやったほうが良いと思う 演習が楽しかった。 絵画棟が全体的に寒かったです 指導を受けながら名作の模写をする機会があると尚良いのではないかと思います</p>
彫刻	7	1	14.3%	卒業製作
クラフト	12	4	33.3%	<p>オンラインの講義の授業で、昨年の資料をそのまま今年も使っている授業があり、そのことを了承ください、と教授から履修している生徒にメッセージが送られ、手を抜いていると思え納得できませんでした。後期の造形文化論です。</p> <p>最優秀賞は2人でも良いと思う 色々な科目を受けられることに魅力があります。 卒業制作と芸術祭クラフトでのイベントクラフトメンバーと過ごせた思い出</p>
プロダクト	10	4	40.0%	<p>自分の思案にいない人と関われマイペースで勉強出来ました。短い4年間でしたがお世話になりました。学生の身分で僭越ながらもうしあげますがキャンパスの拡大及び機材（特にパソコン）の更新充実をお願いします</p> <p>課題が辛い時、みんなで協力して助け合いながらすすめていたこと 購買が消えたこと 芸術祭</p>
テキスタイル	7	4	57.1%	<p>卒業制作展1ヶ月前になってもホームページに卒業制作展の案内が出ていなくて驚きました。「横浜美術大学卒業制作展」と模索すると去年のものが出てきていたので、来年は今年よりもう少し早目に案内がでるといいと思いました。</p> <p>卒業制作展のパンフレットをデザインし直した方がよいと思いました。地図がわかりにくく、また名前と作品名はパンフレットに書いてあるのに展示してあるところはだまかにしか書いておらず、残念でした。来年のデザインは在学生がデザインしたらもっといいものが作れるのではと思っています。</p> <p>学内展のパンフレットがわかりにくい、学内の地図に誰がどこにいるのかなどもうすこし細かく書いてもらいたかったです。</p> <p>芸術祭が楽しかったです。</p> <p>設備がとにかく悪い。大学のWi-Fiが弱かったり、プリンターのメンテナンスがされていないため印刷物が汚れるなど制作に支障が出るのがままありストレスでした</p>

2-7. アンケート結果（達成度・満足度）

■ 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。（2/5）※コメント全て原文（一人による複数件コメントもあり）

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
VCD	35	11	31.4%	<p>2年の課題で作ったロゴデザインが実際にお店で使って貰えたこと トラックデザインやイルミネーションのデザインの経験ができた</p> <p>2年生の時にギリギリできた学芸祭</p> <p>サークル活動をもっと行いたかった</p> <p>みんなで一緒に卒展の準備をするのが深く印象に残った！</p> <p>芸祭がコロナでできなかったので、ちゃんとやりたかった。</p> <p>購買が無くなったこと カフェテリアを新たに作ったけど別に必要性は感じない</p> <p>参考作品に選ばれパソコン室に飾られたり、後輩がその授業に取り組む時に見本として残して貰えたことがとても嬉しかった。学校説明のパンフレットに掲載されたことも嬉しかった。</p> <p>助手さんを増やしてほしい大変そうだった 部屋が狭く、備品が古い また備品を増やしても置く場所がないことが気になった。</p> <p>卒業制作展で、優秀賞を頂いたことが特に印象に残りました</p> <p>展示環境をもう少し整えてほしいです。</p> <p>せっかくの多くのコースがあるのもっとコース間の交流が増えたらいいのでは、と思いました。たしかに手続きなどが立て込むのは分かるのですが、多コースが共存しているメリットを活かせていないのでは。</p> <p>授業評価アンケートに自由記入欄を設けるべきだと思いました。</p> <p>助手さんが学生気分が抜けていないのでは？と思いました。代車に助手さんを載せて遊んでいたりと、横断歩道では無い場所で道を渡るなどといった、非常識的な行動がとても目立ちました。学生に注意できる立場でしょうか。連絡がとても遅いです。設営の集合時間を前日のしかも、授業時間外の夕方に送ってくるのは流石に遅すぎます。また、全体で集めて話す時に段取りを決めていたりするようなことも見えて、時間のロスも感じました。</p>

2-7. アンケート結果（達成度・満足度）

■ 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。（3/5）※コメント全て原文（一人による複数件コメントもあり）

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
映像メディア	20	7	35%	<p>・ 同学年の生徒たちが常に自分よりずっと年上に見えた。大人になることへの恐怖が大きい。</p> <p>・ 「もっと積極的になればよかった」と後悔することが多かった。友達もできなかった。</p> <p>・ 最後まで先延ばし癖は治らなかった。社会に出た時が非常に心配である</p> <p>・ キャリア支援室を活用すべきだった。知らないヒトとの対話が怖くて一度も利用していない。また、社会への恐怖と「イラストレーターは無数に居るから私は必要とされないだろう」という自虐的な妄想に取り憑かれていた。</p> <p>・ 三橋先生や助手の方々に卒制の面倒を見ていただいたおかげで、なんとか完成することが出来た。ありがとうございました。</p> <p>卒業制作の学内展で自分の能力が他人に認められてとても楽しかった。</p> <p>コロナ期間ほとんどリモートなのに施設費を払わされたのが嫌だった</p> <p>運動会や芸術祭で友達とコスプレできた事</p> <p>映像メディアのパソコンを1部でも良いので3Dが扱えるレベルのものにアップグレードして頂けると今後の3D作品の開拓に繋がると考えます。よろしければ御検討ください。</p> <p>後輩たちのためにも作品の評価仕方をもう少し考え直して欲しいと思います。今のままだと私たちみたいになかなか上手く次のモチベへ繋いでいくのが難しいと思います。気に入った子だけじゃなくて全員もだって頑張ったと思いますので、「こうしてほしい」とか「直せばいい感じになる」とかだけじゃなくてよく頑張りましたって褒めてあげれば良いなと個人的に思いました。4年間ありがとうございました。</p> <p>卒展で何故南門を開けなかったのか不思議でなりません。杖をついていらっしゃるようなご高齢の方も多く来場されていました。一番利用率の高い出入口のはずです。想像力の欠けた配慮の無い学校だとは常々思っていました。最後の最後までガッカリです。</p>

2-7. アンケート結果（達成度・満足度）

■ 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。（4 / 5） ※コメント全て原文（一人による複数件コメントもあり）

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
写真	11	7	63.6%	<p>2年生までは学校へ来る事に対してネガティブに思っていたのですが、4年生になってからは制作に真剣に取り組む事で着いてくる環境にすごく満足していました。今思えば毎日が楽しかったです</p> <p>3号館にエレベーターが欲しかったです</p> <p>コロナウイルスが流行し、新しいカフェテリアを使用することが1度もできていないので、使える機会があると嬉しいです。</p> <p>コロナ前になりますますが撮影スタジオでたくさんの人と意見を交わし、すぐ実践に移れることがすごく楽しかったです。</p> <p>映画部が楽しかったし1番大学生活充実できていました。2016年の先輩には感謝です。</p> <p>もっと生徒同士が話し合える機会が欲しかった。</p> <p>映像メディアデザインコースの研究室が本当にあたたかく、大学に行くことが楽しかった。</p>
アニメーション	3	1	33.3%	<p>大学ということもあり、技術の取得は専門学校ほど濃密に行わないとは思いますが、もっと技術を向上させるようなカリキュラムが欲しかったかなと思いました。</p>
イラスト	28	9	32.1%	<p>デジタルスキルを身につけようと思っても専攻自体はアナログが主体でその研究についてはほぼほぼ独学でした。</p> <p>パソコンや制作する環境が不十分だった。他学年がいて作業が出来なかったのが印象深い。</p> <p>学生と大学の価値観、やる気の方向性にズレを感じます。時代に沿ったやり方を考えていただければ幸いです。</p> <p>芸祭です。皆さんの作品見れて楽しかった。</p> <p>助手さんの対応がとてもよく、安心して相談できたこと。</p> <p>食堂が綺麗になってた</p> <p>卒業制作の辛さと達成感</p> <p>友達が増えた事</p> <p>美大の図書室なのであまり贅沢は言えませんが、よければ美術系以外の書籍も充実させてほしいです。例えば星新一のショートショートとかいかがでしょうか。</p>

2-7. アンケート結果（達成度・満足度）

■ 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。（5 / 5）※コメント全て原文（一人による複数件コメントもあり）

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
絵本	10	5	50%	<p>1号館のパソコン室にWi-Fiが届かないのが困ります。お手洗いも暗いですし、もうすこしなんとかしてほしかったです。A3スキャナーも、何台かほしいです。</p> <p>もっと学生生活を楽しみたかったです。事務の方が少し冷たい感じがします。</p> <p>絵本制作。レイアウトや製本など専門的に学べてとてもためになった。</p> <p>学祭</p> <p>講評の時間配分を一人ずつ平等にしてください</p>
修復保存	5	0	0%	—



3. 専攻別分析



絵画専攻

3-1. アンケート結果 絵画専攻 (DP1~DP3)

■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

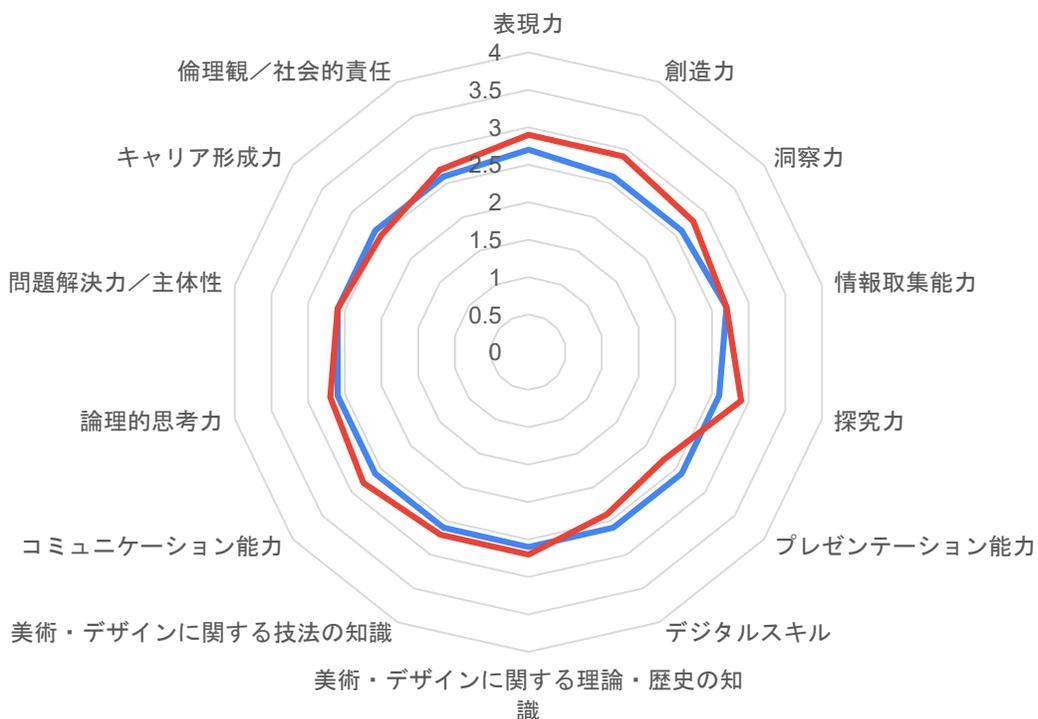
DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
絵画	客観的	2.7	2.6	2.6	2.7	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6
	主観的	2.9	2.9	2.8	2.7	2.9	2.3	2.4	2.7	2.7	2.8	2.7	2.6	2.5	2.7

身につく力 (絵画)

■考察

— 客観的評価 — 主観的評価



- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価・客観的評価共に大半が基準値を上回る結果となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についていると考えられる。
- ・本専攻の回答者は33名でVCDに次ぎ2番目に多く、客観的評価は全体平均とほぼ同水準であり、本専攻は学内の平準レベルに位置するものと考えられる。主観的評価は、表現力、創造力、探究力が高い、一方、プレゼンテーション能力、デジタルスキルが低く、本専攻の特性を反映したものと考えられる。



彫刻専攻

3-2. アンケート結果 彫刻専攻 (DP1~DP3)

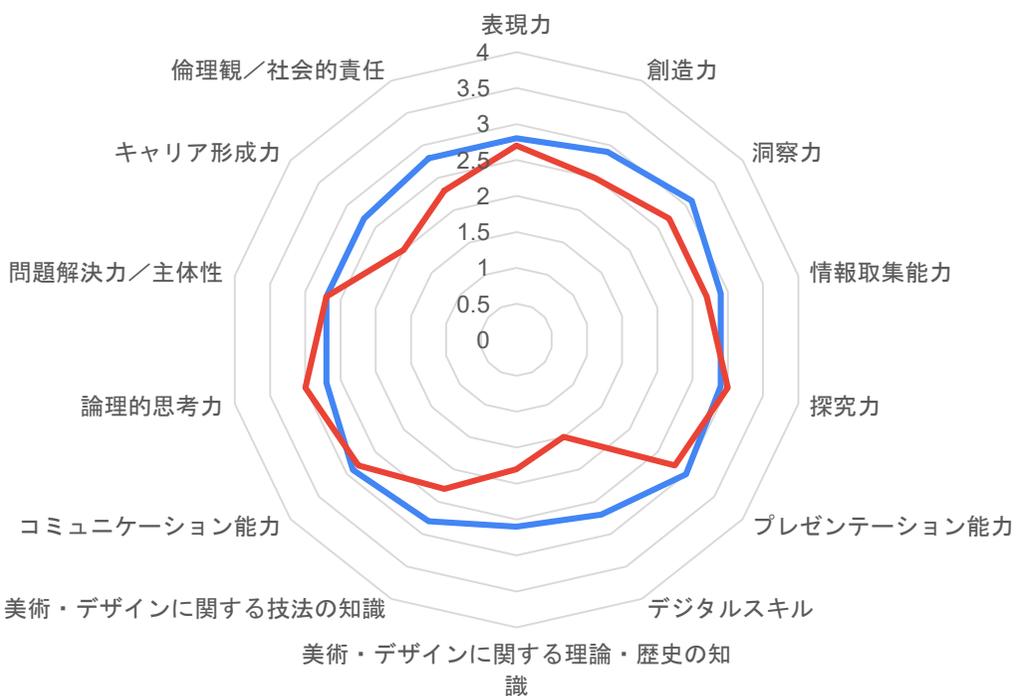
■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
絵画	客観的	2.8	2.9	3.1	2.9	2.9	3	2.7	2.6	2.8	2.9	2.7	2.7	2.7	2.8
	主観的	2.7	2.5	2.7	2.7	3	2.8	1.5	1.8	2.3	2.8	3	2.7	2	2.3

身につく力 (彫刻)

客観的評価 (青線) 主観的評価 (赤線)



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、客観的評価はすべて基準値を上回り総じて高い結果となった。一方、主観的評価は、基準値2.5を上回るのは9項目、下回るのは5項目となり、全専攻の中で最もバラツキがみられ、高低が最も顕現化した結果となった。なお、本専攻の回答者は6名。
- ・客観的評価では、特に洞察力、プレゼンテーション能力が高く、その他についてもほぼ2.0台後半の水準である。主観的評価では、探求力、論理的思考力は3.0の水準で高いが、デジタルスキル、理論・歴史の知識、キャリア形成力は2.0以下の水準で低い。特にデジタルスキルは、全専攻中最も低い水準であり、今後の課題といえる。



クラフト専攻

3-3. アンケート結果 クラフト専攻 (DP1~DP3)

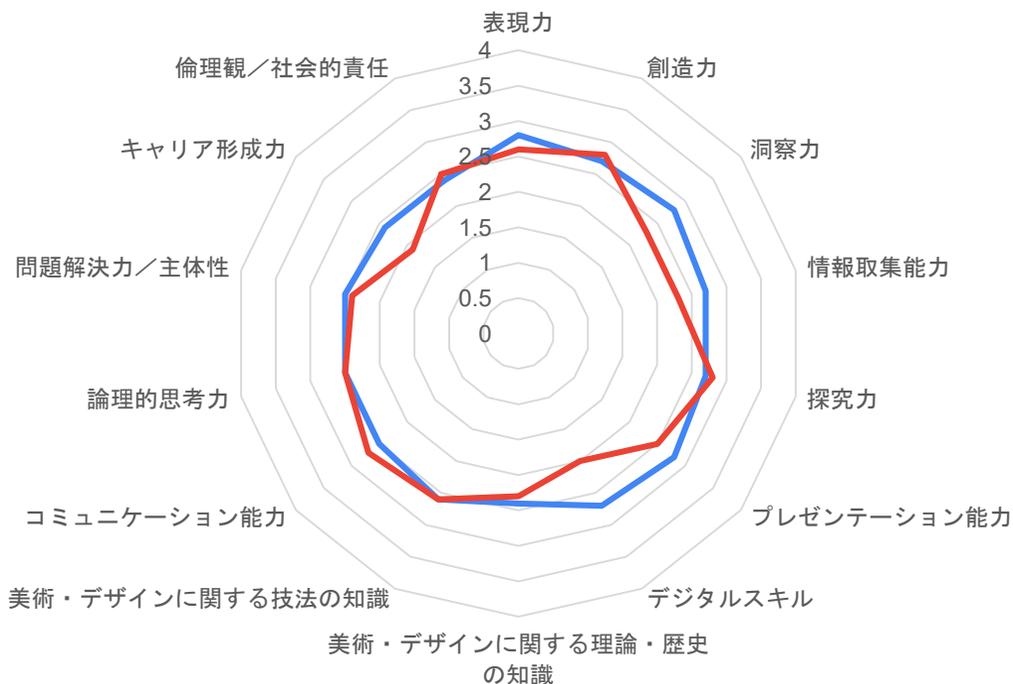
■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
クラフト	客観的	2.8	2.7	2.8	2.7	2.7	2.8	2.7	2.4	2.6	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4
	主観的	2.6	2.8	2.3	2.3	2.8	2.5	2	2.3	2.6	2.7	2.5	2.4	1.9	2.5

身につく力 (クラフト)

客観的評価 (青線) 主観的評価 (赤線)



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、客観的評価は14項目中11項目が基準値を上回る結果となった。一方、主観的評価は、基準値2.5を上回るのは8項目、下回るのは6項目となり、全専攻中基準値を下回る項目がテキスタイルに次ぎ二番目に多いという結果となった。なお、本専攻の回答者は12名。
- ・客観的評価では、2.5以上の項目が多い中で、主観的評価の方が低い結果（創造力と探究力とコミュニケーション能力と倫理観/社会的責任を除き）となっている傾向にあり、自己分析の中で各能力に対し、悲観的に自信を持っていない実態があるように考えられる。各能力を取得した後に実感を伴うような取組み・施策が求められる。



プロダクトデザイン専攻

3-4. アンケート結果 プロダクトデザイン専攻 (DP1~DP3)

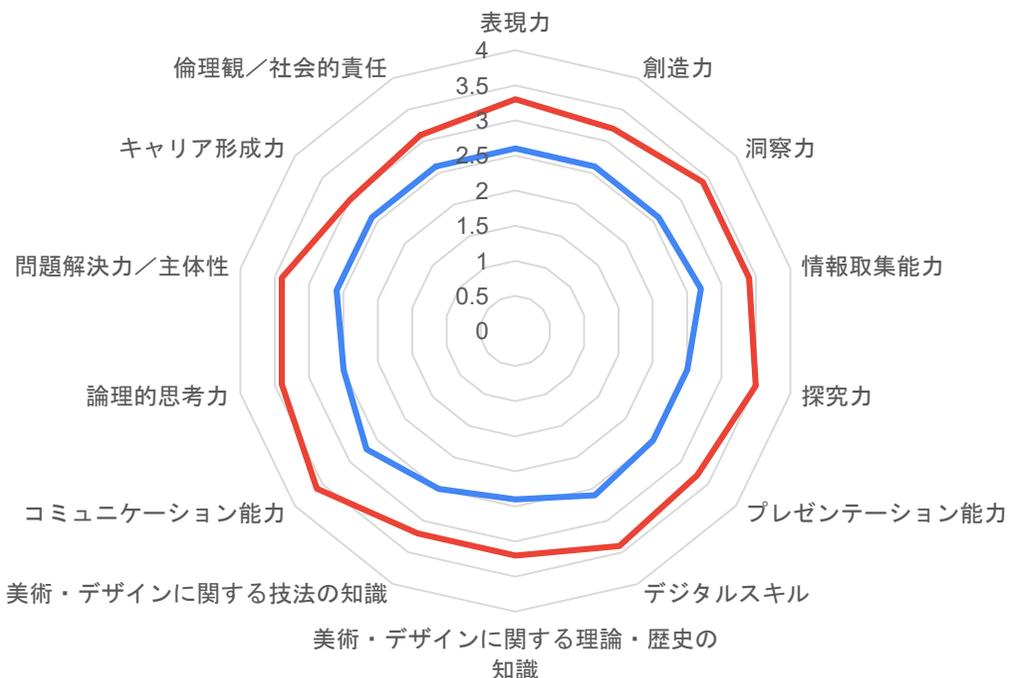
■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
プロダクト	客観的	2.6	2.6	2.6	2.7	2.5	2.5	2.6	2.4	2.5	2.7	2.5	2.6	2.6	2.6
	主観的	3.3	3.2	3.4	3.4	3.5	3.3	3.4	3.2	3.2	3.6	3.4	3.4	3	3.1

身につく力 (プロダクトデザイン)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価・客観的評価共に大半が基準値を上回る高い結果となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についているといえる。なお、本専攻の回答者は10名。
- ・ただし、主観的評価と客観的評価で0.8~1.0差が開く能力は8項目（洞察力、探究力、プレゼンテーション能力、デジタルスキル、理論・歴史の知識、コミュニケーション能力、論理的思考力、問題解決力/主体性）も存在する。主観的評価が高い事から楽観的もしくは自己過信で知識が身についたと判断しているのか、もしくは現状の授業よりもうひと段階レベルを上げ、より一層スキルを高める必要があるかなど今後見極めが重要である。



テキストスタイルデザイン専攻

3-5. アンケート結果 テキスタイルデザイン専攻 (DP1~DP3)

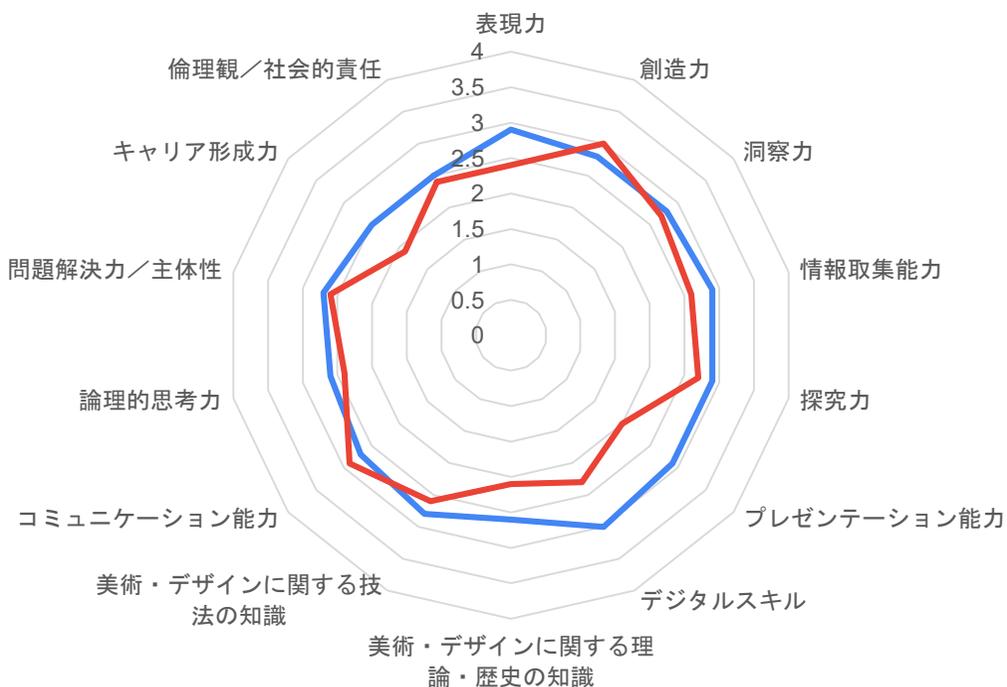
■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
テキスタイル	客観的	2.9	2.8	2.8	2.9	2.9	2.9	3	2.6	2.8	2.7	2.6	2.7	2.5	2.5
	主観的	2.4	3	2.7	2.6	2.7	2	2.3	2.1	2.6	2.9	2.4	2.6	1.9	2.4

身につく力 (テキスタイル)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、客観的評価はすべて基準値を上回り総じて高い結果となった。一方、主観的評価は、基準値2.5を上回るのは7項目、下回るのは7項目となり、全専攻中基準値を下回る項目が最も多いという結果となった。なお、本専攻の回答者は7名。
- ・客観的評価では、すべての項目が2.5以上の中、主観的評価が低い結果（創造力とコミュニケーション能力を除き）となっている傾向にあり、自己分析の中で各能力に対し、悲観的に自信を持っていない実態があるように考えられる。各能力を取得した後に実感を伴うような取組み・施策が求められる。



VCD専攻

3-6. アンケート結果 VCD専攻 (DP1~DP3)

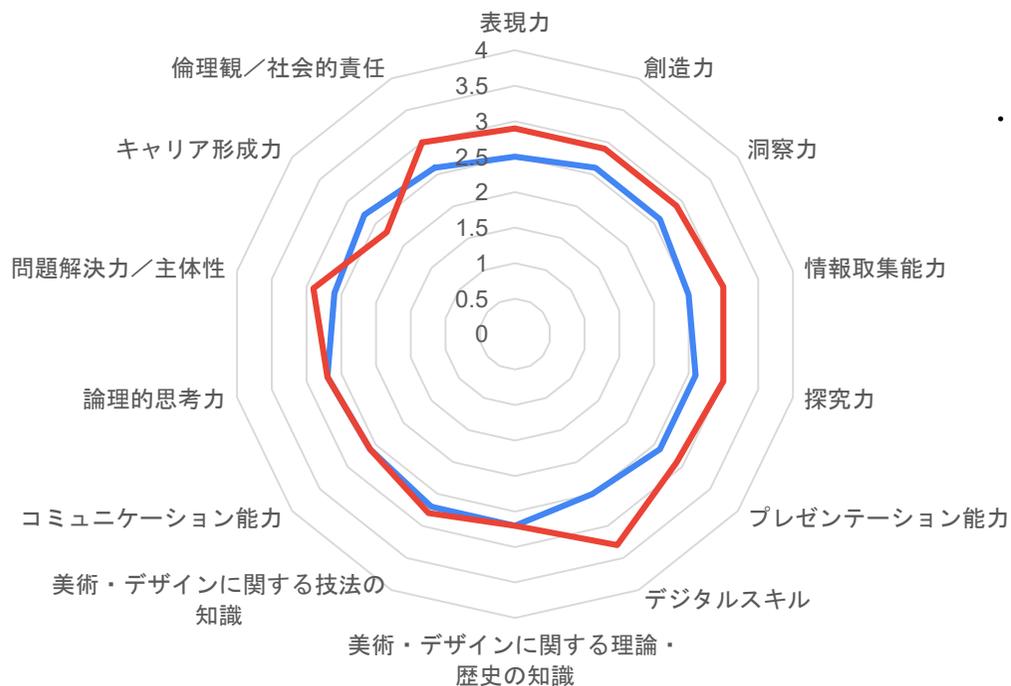
■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
VCD	客観的	2.5	2.6	2.6	2.5	2.6	2.6	2.5	2.7	2.7	2.6	2.7	2.6	2.7	2.6
	主観的	2.9	2.9	2.9	3	3	2.9	3.3	2.7	2.8	2.6	2.7	2.9	2.3	3

身につく力 (ビジュアルコミュニケーション)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価・客観的評価共に大半が基準値を上回る結果となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についていると考えられる。
- ・本専攻の回答者は35名で最も多く、客観的評価は全体平均とほぼ同水準であり、本専攻は学内の平準レベルに位置するものと考えられる。主観的評価は、情報収集能力、探究力、デジタルスキル、倫理観/社会的責任が高い、一方、全体平均と同様、キャリア形成力が低い。



映像メディアデザイン専攻

3-7. アンケート結果 映像メディア専攻 (DP1~DP3)

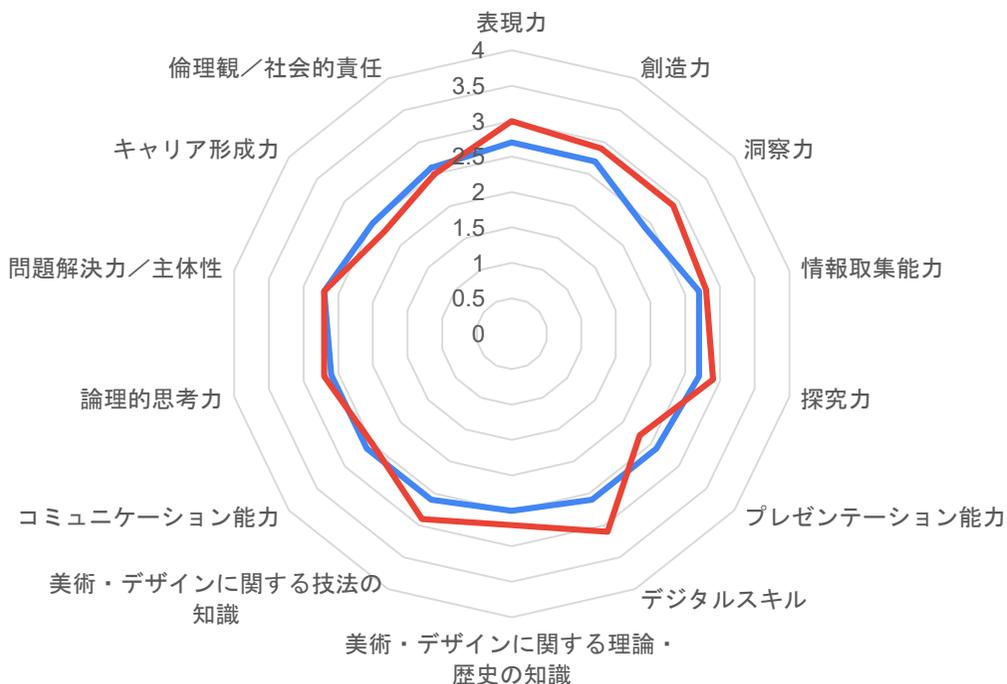
■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
映像メディア	客観的	2.7	2.7	2.4	2.7	2.7	2.6	2.6	2.5	2.6	2.6	2.6	2.7	2.5	2.6
	主観的	3	2.9	2.9	2.8	2.9	2.3	3.1	2.7	2.9	2.5	2.7	2.7	2.3	2.5

身につく力 (映像メディア)

客観的評価 (青線) 主観的評価 (赤線)



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価・客観的評価共に大半が基準値を上回る結果となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についていると考えられる。
- ・なお、本専攻の回答者は19名。
- ・客観的評価は洞察力のみやや低いものの、その他は全体平均とほぼ同水準である。主観的評価は、表現力、デジタルスキルが高い、一方、プレゼンテーション能力、キャリア形成力が低い。



写真専攻

3-8. アンケート結果 写真専攻 (DP1~DP3)

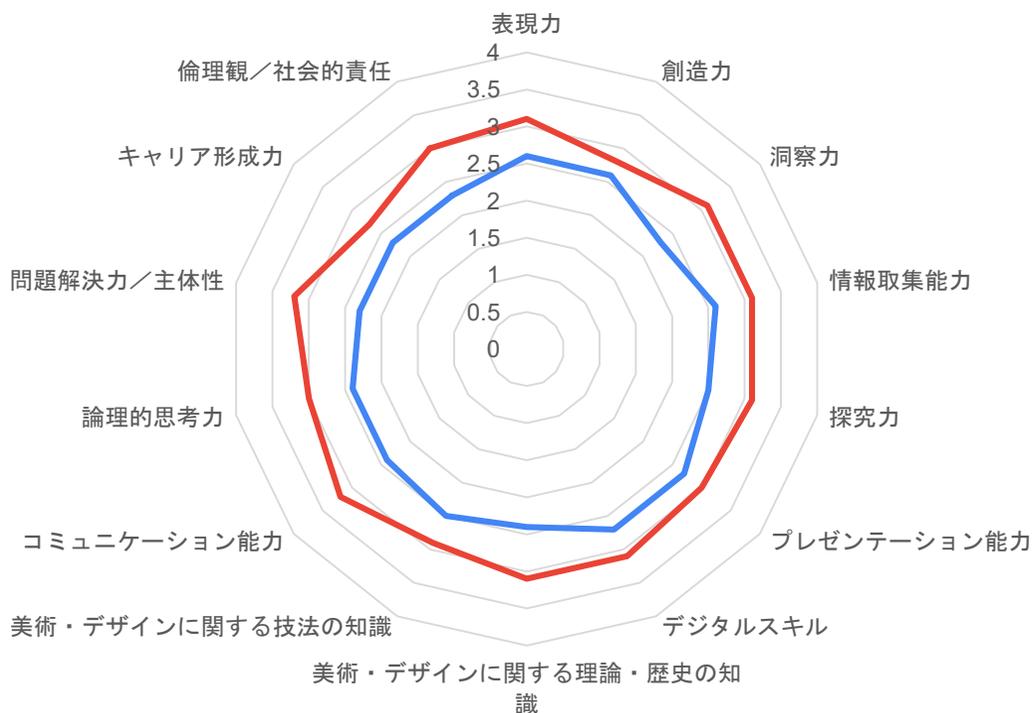
■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
写真	客観的	2.6	2.6	2.3	2.6	2.5	2.7	2.7	2.4	2.5	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3
	主観的	3.1	2.8	3.1	3.1	3.1	3	3.1	3.1	2.9	3.2	3	3.2	2.7	3

身につく力 (写真)

客観的評価 (青線) 主観的評価 (赤線)



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、客観的評価は基準値2.5を上回るのは7項目、下回るのは7項目となり、全専攻中基準値を下回る項目がイラストに次ぎ二番目に多いという結果となった。一方、主観的評価は、すべて基準値を上回り総じて高い結果となった。なお、本専攻の回答者は11名。
- ・ただし、主観的評価と客観的評価で0.8~1.0差が開く能力は3項目（洞察力、コミュニケーション能力、問題解決力/主体性）存在する。主観的評価が高い事から楽観的もしくは自己過信で知識が身についたと判断しているのか、もしくは現状の授業よりもうひと段階レベルを上げ、より一層スキルを高める必要があるかなど今後見極めが重要である。



アニメーション専攻

3-9. アンケート結果 アニメーション専攻 (DP1~DP3)

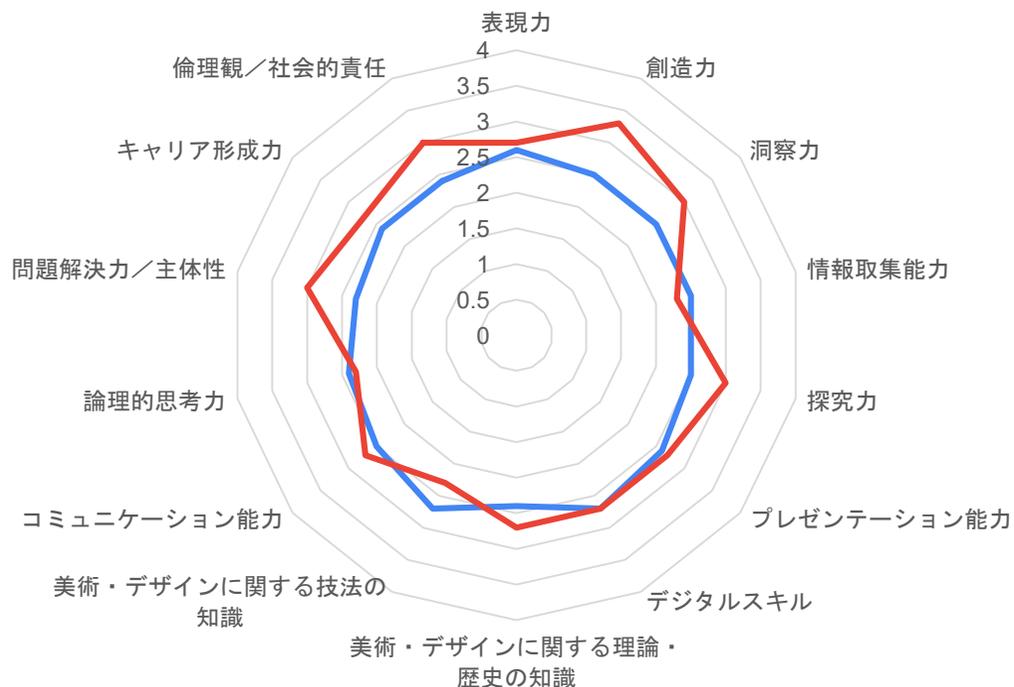
■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
アニメーション	客観的	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.6	2.7	2.4	2.7	2.5	2.4	2.3	2.4	2.4
	主観的	2.7	3.3	3	2.3	3	2.7	2.7	2.7	2.3	2.7	2.3	3	2.7	3

身につく力 (アニメーション)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察 ※回答数が5名以下 (3名) のため参考

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、客観的評価は基準値2.5を上回るのは9項目、下回るのは5項目という結果となった。
- ・一方、主観的評価は、基準値2.5を上回るのは11項目、下回るのは3項目という結果となった。なお、本専攻の回答者は3名。
- ・主観的評価と客観的評価で0.8差が開く能力は1項目 (創造力) 存在する。また、論理的思考力は、2.5未満で主観・客観ともほぼ同水準であり、少人数の回答のためデータのバラツキ度合いが大きいと考えられる。



イラストレーション専攻

3-10. アンケート結果 イラストレーション専攻 (DP1~DP3)

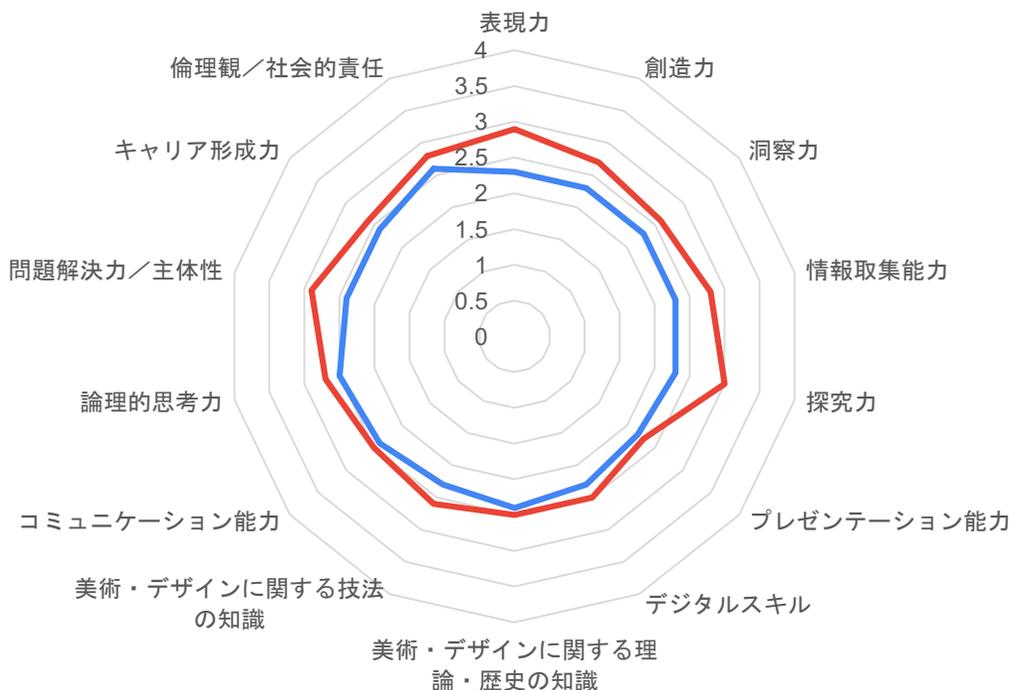
■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
イラストレーション	客観的	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.2	2.3	2.4	2.3	2.4	2.5	2.4	2.4	2.6
	主観的	2.9	2.7	2.6	2.8	3	2.3	2.5	2.5	2.6	2.5	2.7	2.9	2.6	2.8

身につく力 (イラストレーション)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、客観的評価は基準値2.5を上回るのは2項目、下回るのは12項目となり、全専攻中基準値を下回る項目が最も多いという結果となった。一方、主観的評価は、大半が基準値を上回る結果となった。なお、本専攻の回答者は25名。
- ・主観的評価は、探究力3を除き、概ね2.0台半ばから後半の水準に集中しそれほど高くない。客観的評価の水準を踏まえると、取得能力に対しやや自信過剰と言えなくもないが、ほぼ妥当水準かと考えられる。



絵本専攻

3-11. アンケート結果 絵本専攻 (DP1~DP3)

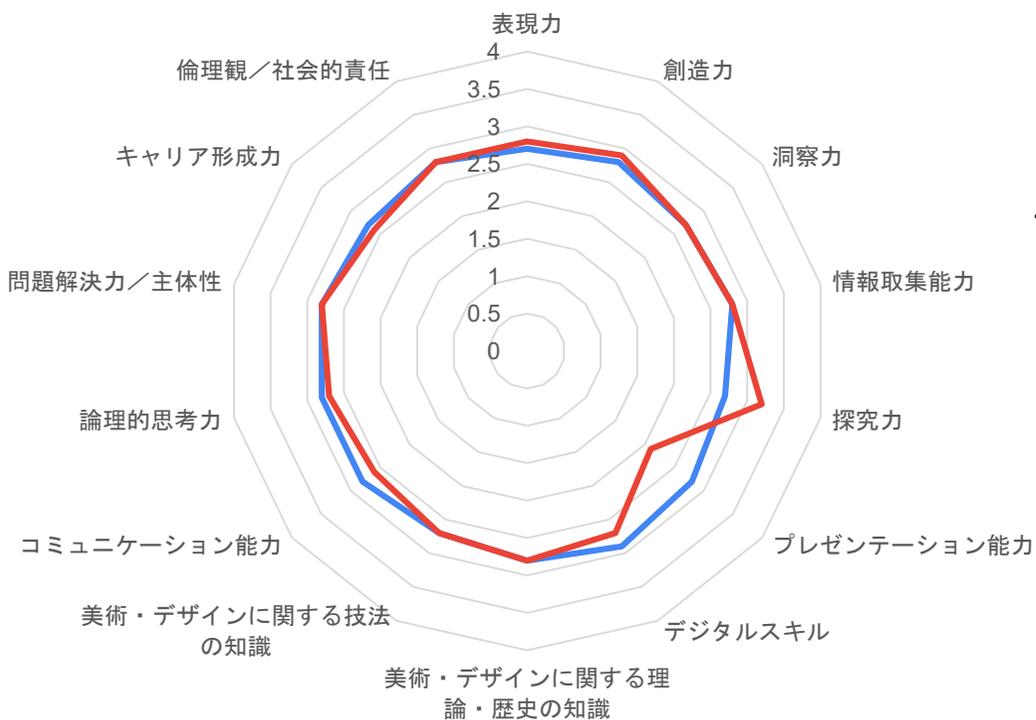
■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
絵本	客観的	2.7	2.8	2.7	2.8	2.7	2.8	2.9	2.8	2.7	2.8	2.8	2.8	2.7	2.8
	主観的	2.8	2.9	2.7	2.8	3.2	2.1	2.7	2.8	2.7	2.6	2.7	2.8	2.6	2.8

身につく力 (絵本)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価・客観的評価共に大半が基準値を上回る結果となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についていると考えられる。なお、本専攻の回答者は9名。
- ・主観的評価と客観的評価の差異に関し、探究力とプレゼンテーション能力で大きく認められるが、その他の12項目はほとんど差異はなく、妥当な評価と考えられる。



修復保存専攻

3-12. アンケート結果 修復保存専攻 (DP1~DP3)

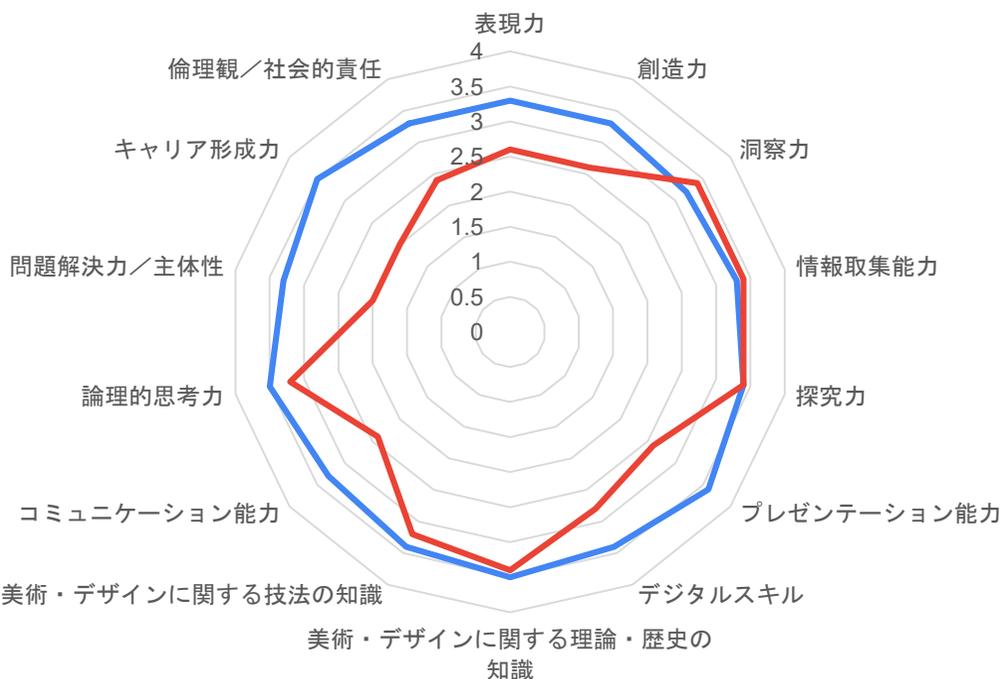
■設問1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
修復保存	客観的	3.3	3.3	3.2	3.3	3.4	3.6	3.4	3.5	3.4	3.3	3.5	3.3	3.5	3.3
	主観的	2.6	2.6	3.4	3.4	3.4	2.6	2.8	3.4	3.2	2.4	3.2	2	2	2.4

身につく力 (修復保存)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察 ※回答数が5名以下 (5名) のため参考

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価・客観的評価共に大半が基準値を上回る結果となった。特に客観的評価ではすべての項目が3.0以上の水準となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についていると考えられる。なお、本専攻の回答者は5名。
- ・主観的評価と客観的評価で0.8以上差が開く能力は5項目（プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力、問題解決力/主体性、キャリア形成力、倫理観/社会的責任）も存在する。自信不足なのか、自信を身に付けさせる対応が必要なのか、今後見極めが重要である。その他の9項目は高い水準でほぼ差異はなく、妥当な評価と考えられる。



4. 分析結果まとめ

4 - 1. 分析結果まとめ（総括）

- 学習意欲・学習環境に対する設問については、基準値を3.0と置いた場合、4年生全体の85.7%が基準値より上回る結果となった。
コロナ禍により授業形態はオンラインなどこれまでとは異なる形式で行われた授業もある中で「授業や制作に熱心に取り組んだ」「授業における教員の指導・助言は適切だった」については、4以上を獲得した。
また、達成度・満足度に対する設問に関し、「本学で学んだことに満足である」について3.9を獲得し、満足度を充足したものと言える。
- ディプロマ・ポリシーへのアセスメントの観点からは、DP1～DP3について基準値を2.5と置いた場合、主観的評価および客観的評価の全体平均に関し、ほぼ全項目が基準値以上のレベルに達しており、平均的に幅広く身に付いている結果となった。専攻により強弱はあるものの時代に合わせた授業形式であっても、美術・デザインに関する専門的な能力や技術・知識に関わる能力は向上し、幅広い知識が身についたと言える。
- 2022年1月に経団連が発表した「大卒者に特に期待する資質・能力・知識」に関し、特に期待する資質として企業の約8割が「主体性」「チームワーク・リーダーシップ・協調性」「実行力」「学び続ける力」を挙げられている。期待する能力としては「課題設定・解決能力」「論理的思考力」「創造力」が上位を占め、期待する知識としては「文系・理系の枠を超えた知識・教養」が最も多く、リベラルアーツ教育や文理融合教育を重視した教育の実践が重要とされている。
本学における就職実績や進学実績などの近年芳しくない進路結果が懸念されているが数値だけをみた場合、能力が身についていると考えられるため、継続した知識レベルの向上とともに能力と進路結果が比例した結果になっているかなど、今後の傾向を追う事が重要である。

4 - 1. 分析結果まとめ（個別）

● 各専攻におけるDP1～DP3について

専攻	主観的評価	客観的評価	考察（主観と客観の差異など）
絵画	2.3～2.9 基準値2.5を下回るのは2項目のみ。ほぼ上回っているが、最高で2.9であり、3.0以上はなし。	2.6～2.7 全体平均とほぼ同じ	基準値2.5をほとんど上回る。 差異はほとんどなし。本学の平準レベル相当
彫刻	1.5～3 基準値2.5を上回るのは9項目、下回るのは5項目。 2.0以下が3項目あり、特にデジタルスキルは1.5で全専攻中最も低い	2.6～3.1 3.0以上は2項目	主観評価の5項目は基準値2.5を下回る。 差異は大きく、最もバラツキがみられる。
クラフト	1.9～2.8 基準値2.5を上回るのは8項目、下回るのは6項目。	2.4～2.8 基準値2.5を下回るのは3項目	主観評価の6項目は基準値2.5を下回る。 主観<客観が8項目あり 、自信不足の傾向
プロダクト	3.0～3.6 基準値2.5をすべて上回る。14項目すべて3.0以上	2.4～2.7 基準値2.5を下回るのは1項目	基準値2.5をほとんど上回る。 主観>客観が14項目あり 、差異が0.8以上あるのが8項目あり、自信過剰の傾向
テキスタイル	1.9～3.0 基準値2.5を上回るのは7項目、下回るのは7項目。	2.5～3.0 デジタルスキルが高い	主観評価の7項目は基準値2.5を下回る。 主観<客観が12項目あり 、自信不足の傾向
VCD	2.3～3.3 基準値2.5を下回るのは1項目。3.0以上は4項目あり	2.5～2.7 全体平均とほぼ同じ	基準値2.5をほとんど上回る。
映像メディア	2.3～3.1 基準値2.5を下回るのは2項目。3.0以上は2項目あり	2.4～2.7 基準値2.5を下回るのは1項目	基準値2.5をほとんど上回る。
写真	2.7～3.2 基準値2.5をすべて上回る。3.0以上は11項目あり	2.3～2.7 基準値2.5を下回るのは7項目	客観評価の7項目は基準値2.5を下回る。 主観>客観が14項目あり 、差異が0.8以上あるのが3項目あり、自信過剰の傾向
アニメーション	2.3～3.3 基準値2.5を下回るのは3項目。3.0以上は5項目あり	2.3～2.7 基準値2.5を下回るのは5項目	回答者数3名と僅少
イラスト	2.3～3.0 基準値2.5を下回るのは1項目。3.0以上は1項目あり	2.2～2.6 基準値2.5を下回るのは 12項目	客観評価の12項目は基準値2.5を下回る。 主観>客観が14項目あり 、やや自信過剰の傾向であるが、妥当な範囲内
絵本	2.1～3.2 基準値2.5を下回るのは1項目。3.0以上は1項目あり	2.7～2.9 全体平均よりやや高い	基準値2.5をほとんど上回る。 差異はほとんどなし。
修復保存	2.0～3.4 基準値2.5を下回るのは4項目。3.0以上は6項目あり	3.2～3.6 すべて3.0以上	回答者数は5名と僅少 主観評価の4項目は基準値2.5を下回る。



5. Appendix

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵画	37	33	89.2%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	1	1	5	10	16
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	2	10	11	10
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	1	14	14	4
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	2	12	13	6
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	1	2	11	11	8
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	6	16	9	2
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	7	14	8	4
8 図書館は充実していた。	0	4	11	9	9
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	2	7	12	8	4
10 施設の使用時間は充分だった。	9	5	10	6	3
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	1	4	10	12	6
12 就職に対する支援は充実していた。	2	1	15	8	7
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	3	22	4	3
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	0	4	12	11	6

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 **★主観的評価**

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵画	37	33	89.2%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	2	5	21	5
2 「創造力」	1	8	18	6
3 「洞察力」	0	10	20	3
4 「情報収集能力」	1	11	18	3
5 「探究力」	1	7	19	6
6 「プレゼンテーション能力」	5	14	12	2
7 「デジタルスキル」	5	12	13	3
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	14	15	4
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	12	18	3
10 「コミュニケーション能力」	1	8	19	5
11 「論理的思考力」	0	14	16	3
12 「問題解決力／主体性」	2	5	21	5
13 「キャリア形成力」	2	14	14	3
14 「倫理観／社会的責任」	2	8	20	3

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 **★客観的評価**

専攻	全体人数
絵画	37

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	1	10	25	1
2 「創造力」	0	9	26	2
3 「洞察力」	0	13	21	3
4 「情報収集能力」	0	8	26	3
5 「探究力」	0	13	23	1
6 「プレゼンテーション能力」	0	12	21	4
7 「デジタルスキル」	0	8	24	5
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	8	26	3
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	16	20	1
10 「コミュニケーション能力」	1	7	24	5
11 「論理的思考力」	1	7	24	5
12 「問題解決力／主体性」	1	7	25	4
13 「キャリア形成力」	1	8	24	4
14 「倫理観／社会的責任」	1	7	23	6

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵画	37	33	89.2%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	2	1	13	14	3
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	2	8	15	8
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
彫刻	7	6	85.7%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	1	2	3
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	1	2	1	2
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	0	1	4	1
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	1	4	1
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	0	2	4
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	0	2	2	2
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	1	1	3	1
8 図書館は充実していた。	0	0	1	1	4
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	2	3	0	1
10 施設の使用時間は充分だった。	3	0	1	1	1
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	1	4	0	1
12 就職に対する支援は充実していた。	1	0	2	1	2
13 学内の行事やイベントは充実していた。	0	3	2	0	1
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	0	2	0	3	1

アンケート結果 彫刻専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
彫刻	7	6	85.7%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	1	1	3	1
2 「創造力」	1	2	2	1
3 「洞察力」	0	3	2	1
4 「情報収集能力」	0	4	0	2
5 「探究力」	0	2	2	2
6 「プレゼンテーション能力」	1	2	0	3
7 「デジタルスキル」	3	3	0	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	2	3	1	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	4	2	0
10 「コミュニケーション能力」	1	1	2	2
11 「論理的思考力」	0	2	2	2
12 「問題解決力／主体性」	1	1	3	1
13 「キャリア形成力」	2	3	0	1
14 「倫理観／社会的責任」	1	3	1	1

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 **★客観的評価**

専攻	全体人数
彫刻	7

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	1	0	5	1
2 「創造力」	0	1	4	2
3 「洞察力」	0	0	5	2
4 「情報収集能力」	0	1	5	1
5 「探究力」	0	1	5	1
6 「プレゼンテーション能力」	0	1	5	1
7 「デジタルスキル」	0	3	3	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	2	5	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	1	6	0
10 「コミュニケーション能力」	0	1	6	0
11 「論理的思考力」	0	2	5	0
12 「問題解決力／主体性」	0	2	5	0
13 「キャリア形成力」	0	2	5	0
14 「倫理観／社会的責任」	0	2	5	0

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
彫刻	7	6	85.7%

	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	1	2	1	1	1
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	1	3	0	2
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

■設問1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
クラフト	12	12	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	4	5	3
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	2	1	5	0	4
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	3	6	2	1
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	1	1	6	3	1
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	3	3	4	2
6 講義室の施設・設備は整っていた。	1	3	4	2	2
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	4	4	2	2
8 図書館は充実していた。	2	2	3	3	2
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	3	2	3	2	2
10 施設の使用時間は充分だった。	2	1	4	3	2
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	1	2	4	3	2
12 就職に対する支援は充実していた。	3	0	5	3	1
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	5	3	2	1
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	1	3	4	2	2

アンケート結果 クラフト専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
クラフト	12	12	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	1	5	4	2
2 「創造力」	1	3	5	3
3 「洞察力」	3	5	2	2
4 「情報収集能力」	2	6	3	1
5 「探究力」	1	3	5	3
6 「プレゼンテーション能力」	2	3	6	1
7 「デジタルスキル」	4	5	2	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	2	5	5	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	2	2	7	1
10 「コミュニケーション能力」	2	3	4	3
11 「論理的思考力」	1	6	3	2
12 「問題解決力／主体性」	2	5	3	2
13 「キャリア形成力」	5	4	2	1
14 「倫理観／社会的責任」	2	4	4	2

アンケート結果 クラフト専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
クラフト	12

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	2	10	0
2 「創造力」	0	2	10	0
3 「洞察力」	0	2	9	1
4 「情報収集能力」	0	2	10	0
5 「探究力」	0	2	10	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	3	8	1
7 「デジタルスキル」	0	4	7	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	6	6	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	3	9	0
10 「コミュニケーション能力」	1	5	6	0
11 「論理的思考力」	0	6	6	0
12 「問題解決力／主体性」	0	7	5	0
13 「キャリア形成力」	1	6	5	0
14 「倫理観／社会的責任」	1	6	5	0

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
クラフト	12	12	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	1	3	5	1	2
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	3	3	3	3
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
プロダクト	10	10	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	1	2	7
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	0	1	2	7
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	0	1	2	7
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	1	2	7
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	0	4	6
6 講義室の施設・設備は整っていた。	1	0	3	2	4
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	1	3	4	2
8 図書館は充実していた。	1	0	1	4	4
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	1	1	1	2	5
10 施設の使用時間は充分だった。	1	1	3	1	4
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	0	2	3	5
12 就職に対する支援は充実していた。	0	1	0	5	4
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	2	3	0	4
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	1	1	2	2	4

アンケート結果 プロダクトデザイン専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
プロダクト	10	10	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	1	5	4
2 「創造力」	0	2	4	4
3 「洞察力」	0	0	6	4
4 「情報収集能力」	0	0	6	4
5 「探究力」	0	0	5	5
6 「プレゼンテーション能力」	0	1	5	4
7 「デジタルスキル」	0	1	4	5
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	1	6	3
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	1	6	3
10 「コミュニケーション能力」	0	0	4	6
11 「論理的思考力」	0	0	6	4
12 「問題解決力／主体性」	0	0	6	4
13 「キャリア形成力」	0	2	6	2
14 「倫理観／社会的責任」	0	2	5	3

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
プロダクト	10

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	5	5	0
2 「創造力」	0	5	5	0
3 「洞察力」	0	3	6	1
4 「情報収集能力」	0	2	7	1
5 「探究力」	0	4	6	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	5	5	0
7 「デジタルスキル」	0	4	6	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	6	3	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	5	5	0
10 「コミュニケーション能力」	0	4	5	1
11 「論理的思考力」	0	5	4	1
12 「問題解決力／主体性」	0	4	5	1
13 「キャリア形成力」	0	4	5	1
14 「倫理観／社会的責任」	0	4	5	1

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
プロダクト	10	10	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	1	0	2	1	6
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	0	1	1	8
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
テキスタイル	7	7	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	1	3	3
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	1	1	3	1	1
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	0	6	0	1
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	6	0	1
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	3	4	0
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	0	5	1	1
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	1	3	1	2
8 図書館は充実していた。	1	3	3	0	0
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	3	2	1	1
10 施設の使用時間は充分だった。	0	4	3	0	0
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	1	0	5	0	1
12 就職に対する支援は充実していた。	2	1	3	1	0
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	3	2	1	0
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	1	2	3	0	1

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
テキスタイル	7	7	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	4	3	0
2 「創造力」	0	1	5	1
3 「洞察力」	0	3	3	1
4 「情報収集能力」	0	3	4	0
5 「探究力」	0	2	5	0
6 「プレゼンテーション能力」	2	3	2	0
7 「デジタルスキル」	1	3	3	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	2	2	3	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	1	2	3	1
10 「コミュニケーション能力」	1	1	3	2
11 「論理的思考力」	1	2	4	0
12 「問題解決力／主体性」	0	3	4	0
13 「キャリア形成力」	2	4	1	0
14 「倫理観／社会的責任」	0	4	3	0

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
テキスタイル	7

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	0	7	0
2 「創造力」	0	1	6	0
3 「洞察力」	0	1	6	0
4 「情報収集能力」	0	0	7	0
5 「探究力」	0	1	6	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	1	6	0
7 「デジタルスキル」	0	2	3	2
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	3	4	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	1	6	0
10 「コミュニケーション能力」	0	1	6	0
11 「論理的思考力」	0	2	5	0
12 「問題解決力／主体性」	0	1	6	0
13 「キャリア形成力」	0	3	4	0
14 「倫理観／社会的責任」	0	2	5	0

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
テキストスタイル	7	7	100%

	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	2	2	1	2
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	1	2	2	2
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
VCD	35	35	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	1	1	5	12	16
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	3	4	11	9	8
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	2	1	9	14	9
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	3	0	5	18	9
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	1	1	6	20	7
6 講義室の施設・設備は整っていた。	3	5	11	12	4
7 実習室の施設・設備は整っていた。	4	10	8	10	3
8 図書館は充実していた。	2	2	12	11	8
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	4	6	10	10	5
10 施設の使用時間は充分だった。	8	8	8	7	4
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	1	1	18	10	5
12 就職に対する支援は充実していた。	3	6	13	10	3
13 学内の行事やイベントは充実していた。	2	14	15	3	1
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	1	8	11	11	4

アンケート結果 VCD専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
VCD	35	35	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	1	5	26	3
2 「創造力」	1	6	24	4
3 「洞察力」	0	7	24	4
4 「情報収集能力」	0	7	22	6
5 「探究力」	0	6	23	6
6 「プレゼンテーション能力」	0	10	17	8
7 「デジタルスキル」	0	2	21	12
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	1	12	19	3
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	11	19	5
10 「コミュニケーション能力」	4	9	18	4
11 「論理的思考力」	0	15	17	3
12 「問題解決力／主体性」	0	11	18	6
13 「キャリア形成力」	5	15	13	2
14 「倫理観／社会的責任」	2	5	20	8

アンケート結果 VCD専攻（DP1～DP3）

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
VCD	35

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	1	13	19	2
2 「創造力」	1	14	19	1
3 「洞察力」	1	13	20	1
4 「情報収集能力」	0	14	20	1
5 「探究力」	0	13	20	2
6 「プレゼンテーション能力」	1	14	18	2
7 「デジタルスキル」	1	12	20	2
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	12	18	5
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	14	19	2
10 「コミュニケーション能力」	0	13	20	2
11 「論理的思考力」	0	13	19	3
12 「問題解決力／主体性」	0	13	20	2
13 「キャリア形成力」	1	9	21	4
14 「倫理観／社会的責任」	0	13	18	4

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
VCD	35	35	100%

	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	2	19	11	3
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	2	6	18	9
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

■設問1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
映像メディア	20	19	95%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	3	11	5
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	2	2	4	7	4
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	0	8	7	4
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	1	7	8	3
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	1	1	3	7	7
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	5	8	4	2
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	4	9	4	2
8 図書館は充実していた。	0	0	8	6	5
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	2	8	4	5
10 施設の使用時間は充分だった。	1	4	6	5	3
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	2	2	8	3	4
12 就職に対する支援は充実していた。	3	4	6	3	3
13 学内の行事やイベントは充実していた。	3	4	7	2	3
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	0	1	2	7	9

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
映像メディア	20	19	95%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	4	11	4
2 「創造力」	1	4	9	5
3 「洞察力」	0	5	10	4
4 「情報収集能力」	1	4	11	3
5 「探究力」	1	5	7	6
6 「プレゼンテーション能力」	4	7	6	2
7 「デジタルスキル」	1	2	11	5
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	7	11	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	5	11	3
10 「コミュニケーション能力」	2	7	8	2
11 「論理的思考力」	1	6	10	2
12 「問題解決力／主体性」	2	5	8	4
13 「キャリア形成力」	3	9	6	1
14 「倫理観／社会的責任」	1	9	7	2

アンケート結果 映像メディアデザイン専攻（DP1～DP3）

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
映像メディア	20

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	7	13	0
2 「創造力」	0	7	13	0
3 「洞察力」	0	10	8	1
4 「情報収集能力」	0	2	18	0
5 「探究力」	0	6	14	0
6 「プレゼンテーション能力」	1	4	15	0
7 「デジタルスキル」	1	6	12	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	10	10	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	5	15	0
10 「コミュニケーション能力」	0	11	8	1
11 「論理的思考力」	0	9	11	0
12 「問題解決力／主体性」	0	10	9	1
13 「キャリア形成力」	0	11	8	1
14 「倫理観／社会的責任」	0	10	9	1

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
映像メディア	20	19	95%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	1	1	8	7	2
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	2	4	5	8
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
写真	11	11	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	2	1	3	5
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	1	4	2	4
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	0	4	5	2
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	1	2	6	2
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	2	6	3
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	1	6	2	2
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	1	5	3	2
8 図書館は充実していた。	1	0	2	4	4
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	1	2	5	3
10 施設の使用時間は充分だった。	1	3	3	2	2
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	2	5	2	2
12 就職に対する支援は充実していた。	0	3	4	3	1
13 学内の行事やイベントは充実していた。	2	3	4	0	2
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	0	1	4	1	5

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
写真	11	11	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	1	8	2
2 「創造力」	0	3	7	1
3 「洞察力」	0	1	8	2
4 「情報収集能力」	0	2	6	3
5 「探究力」	0	1	8	2
6 「プレゼンテーション能力」	1	3	2	5
7 「デジタルスキル」	0	2	6	3
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	1	1	5	4
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	3	6	2
10 「コミュニケーション能力」	2	1	1	7
11 「論理的思考力」	0	2	7	2
12 「問題解決力／主体性」	0	2	5	4
13 「キャリア形成力」	1	3	5	2
14 「倫理観／社会的責任」	1	0	8	2

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 **★客観的評価**

専攻	全体人数
写真	11

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	3	8	0
2 「創造力」	0	3	8	0
3 「洞察力」	0	7	4	0
4 「情報収集能力」	0	2	9	0
5 「探究力」	0	4	7	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	3	8	0
7 「デジタルスキル」	0	3	8	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	6	5	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	5	6	0
10 「コミュニケーション能力」	0	6	5	0
11 「論理的思考力」	0	5	6	0
12 「問題解決力／主体性」	0	6	5	0
13 「キャリア形成力」	0	8	3	0
14 「倫理観／社会的責任」	0	7	4	0

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
写真	11	11	100%

an	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	1	2	7	1
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	0	3	2	6
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
アニメーション	3	3	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	1	1	1
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	0	0	2	1
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	0	0	2	1
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	1	1	1
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	0	2	1
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	0	0	1	2
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	0	0	1	2
8 図書館は充実していた。	0	0	0	1	2
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	0	0	1	2
10 施設の使用時間は充分だった。	1	0	0	1	1
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	1	0	1	1
12 就職に対する支援は充実していた。	0	0	0	3	0
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	0	1	1	0
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	0	0	1	2	0

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 **★主観的評価**

専攻	全体人数	回答者	回答率
アニメーション	3	3	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	2	0	1
2 「創造力」	0	0	2	1
3 「洞察力」	0	1	1	1
4 「情報収集能力」	1	1	0	1
5 「探究力」	0	1	1	1
6 「プレゼンテーション能力」	0	1	2	0
7 「デジタルスキル」	0	1	2	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	1	2	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	1	0	2	0
10 「コミュニケーション能力」	0	2	0	1
11 「論理的思考力」	1	1	0	1
12 「問題解決力／主体性」	0	1	1	1
13 「キャリア形成力」	0	2	0	1
14 「倫理観／社会的責任」	0	1	1	1

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 **★客観的評価**

専攻	全体人数
アニメーション	3

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	1	2	0
2 「創造力」	0	1	2	0
3 「洞察力」	0	1	2	0
4 「情報収集能力」	0	1	2	0
5 「探究力」	0	1	2	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	1	2	0
7 「デジタルスキル」	0	1	2	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	2	1	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	1	2	0
10 「コミュニケーション能力」	0	1	2	0
11 「論理的思考力」	0	2	1	0
12 「問題解決力／主体性」	0	2	1	0
13 「キャリア形成力」	0	2	1	0
14 「倫理観／社会的責任」	0	3	0	0

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
アニメーション	3	3	100%

	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	0	2	0	1
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	0	3	0	0
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
イラストレーション	28	25	89.3%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	2	4	11	8
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	1	3	6	10	5
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	1	3	13	8
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	2	17	6
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	3	11	11
6 講義室の施設・設備は整っていた。	2	2	6	9	6
7 実習室の施設・設備は整っていた。	2	4	5	9	5
8 図書館は充実していた。	0	3	6	9	7
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	2	7	4	6	6
10 施設の使用時間は充分だった。	2	6	6	5	6
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	1	3	9	12
12 就職に対する支援は充実していた。	0	3	7	8	7
13 学内の行事やイベントは充実していた。	0	1	12	7	5
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	1	1	6	9	8

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 **★主観的評価**

専攻	全体人数	回答者	回答率
イラストレーション	28	25	89.3%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	7	14	4
2 「創造力」	1	11	8	5
3 「洞察力」	1	11	9	4
4 「情報収集能力」	1	9	9	6
5 「探究力」	1	5	13	6
6 「プレゼンテーション能力」	5	9	10	1
7 「デジタルスキル」	3	9	11	2
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	2	12	7	4
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	12	10	3
10 「コミュニケーション能力」	3	10	9	3
11 「論理的思考力」	1	11	8	5
12 「問題解決力／主体性」	0	8	11	6
13 「キャリア形成力」	1	12	9	3
14 「倫理観／社会的責任」	0	13	5	7

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 **★客観的評価**

専攻	全体人数
イラストレーション	28

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	2	16	10	0
2 「創造力」	2	16	10	0
3 「洞察力」	2	13	13	0
4 「情報収集能力」	2	14	12	0
5 「探究力」	2	14	12	0
6 「プレゼンテーション能力」	4	12	12	0
7 「デジタルスキル」	2	15	11	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	1	14	11	2
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	1	15	12	0
10 「コミュニケーション能力」	1	13	13	1
11 「論理的思考力」	1	11	15	1
12 「問題解決力／主体性」	2	12	14	0
13 「キャリア形成力」	2	13	12	1
14 「倫理観／社会的責任」	1	9	17	1

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
イラストレーション	28	25	89.3%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	2	2	13	8	0
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	1	6	13	5
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵本	10	9	90%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	0	4	5
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	0	4	3	2
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	0	2	5	2
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	1	1	5	2
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	2	3	4
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	2	3	2	2
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	1	4	2	2
8 図書館は充実していた。	0	0	2	4	3
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	1	2	1	2	3
10 施設の使用時間は充分だった。	2	1	2	2	2
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	1	1	5	2
12 就職に対する支援は充実していた。	0	0	3	4	2
13 学内の行事やイベントは充実していた。	0	1	5	2	1
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	0	2	2	4	1

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵本	10	9	90%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	3	5	1
2 「創造力」	0	2	6	1
3 「洞察力」	1	2	5	1
4 「情報収集能力」	0	4	3	2
5 「探究力」	0	1	5	3
6 「プレゼンテーション能力」	3	2	4	0
7 「デジタルスキル」	0	3	6	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	3	5	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	3	6	0
10 「コミュニケーション能力」	0	4	5	0
11 「論理的思考力」	0	4	4	1
12 「問題解決力／主体性」	0	3	5	1
13 「キャリア形成力」	0	5	3	1
14 「倫理観／社会的責任」	0	3	5	1

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
絵本	10

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	4	5	1
2 「創造力」	0	4	5	1
3 「洞察力」	0	5	4	1
4 「情報収集能力」	0	3	6	1
5 「探究力」	0	3	6	1
6 「プレゼンテーション能力」	0	3	6	1
7 「デジタルスキル」	0	4	5	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	2	7	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	4	5	1
10 「コミュニケーション能力」	0	3	6	1
11 「論理的思考力」	0	2	7	1
12 「問題解決力／主体性」	0	4	5	1
13 「キャリア形成力」	0	2	7	1
14 「倫理観／社会的責任」	0	2	6	2

アンケート結果 絵本専攻（達成度・満足度）

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵本	10	9	90%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	0	5	3	1
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	0	1	6	2
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
修復保存	5	5	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	0	2	3
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	1	1	2	1
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	0	0	2	3
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	0	1	4
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	0	2	3
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	0	0	4	1
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	0	2	1	2
8 図書館は充実していた。	0	0	1	1	3
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	2	3	0	0
10 施設の使用時間は充分だった。	1	2	0	2	0
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	2	0	3	0
12 就職に対する支援は充実していた。	1	2	0	2	0
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	2	2	0	0
14 卒業制作展は発表の場としての環境が整っていた。	0	0	0	2	3

アンケート結果 修復保存専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
修復保存	5	5	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	2	3	0
2 「創造力」	0	2	3	0
3 「洞察力」	0	1	1	3
4 「情報収集能力」	0	1	1	3
5 「探究力」	0	0	3	2
6 「プレゼンテーション能力」	0	2	3	0
7 「デジタルスキル」	1	0	3	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	0	3	2
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	0	4	1
10 「コミュニケーション能力」	2	0	2	1
11 「論理的思考力」	0	1	2	2
12 「問題解決力／主体性」	2	1	2	0
13 「キャリア形成力」	2	1	2	0
14 「倫理観／社会的責任」	1	2	1	1

アンケート結果 修復保存専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
修復保存	5

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	0	4	1
2 「創造力」	0	0	5	0
3 「洞察力」	0	0	5	0
4 「情報収集能力」	0	0	5	0
5 「探究力」	0	0	4	1
6 「プレゼンテーション能力」	0	0	0	5
7 「デジタルスキル」	0	0	4	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	0	2	3
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	0	3	2
10 「コミュニケーション能力」	0	0	5	0
11 「論理的思考力」	0	0	1	4
12 「問題解決力／主体性」	0	0	4	1
13 「キャリア形成力」	0	0	2	3
14 「倫理観／社会的責任」	0	0	4	1

■設問15～19：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
修復保存	5	5	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
15 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	0	3	2	0
16 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
17 本学で学んだことに満足である。	0	0	0	4	1
18 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
19 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				